

# 令和4年第2回当別町議会定例会一般質問通告一覧

令和4年6月定例会

順序	議員名	要旨
1番	佐々木 常子 (一問一答方式)	<p><b>1 3歳児健診屈折検査について</b>  <b>【質問のねらい】</b>            弱視を早期発見し、早く治療を受けられるよう屈折検査機器の導入が必要である。  <b>【質問項目】</b>            (1) 今までの検診では発見が遅れた子供もおられたようである。また、小さなお子さんのおられる方からも、ぜひ早期発見のために導入してほしいとの声が寄せられている。厚労省の機器導入の際の半額補助を利用し導入するべきと考えるが、伺う。</p> <p><b>2 リトルベビーハンドブックについて</b>  <b>【質問のねらい】</b>            低出生体重児とそのお母さんの支援のためにリトルベビーハンドブックの作成配布を  <b>【質問項目】</b>            (1) 早産などで小さく生まれた子供は母子手帳の発育曲線のグラフに記入できなかったり、月齢ごとの発達の目安や成長過程が違うため、取り残されるような思いになる場合があるようだ。小さく生まれた赤ちゃんとお母さんを一人にさせないためにリトルベビーハンドブックが必要である。考えを伺う。</p> <p><b>3 スクールバスの通年利用について</b>  <b>【質問のねらい】</b>            子供たちの安全のため、通年でスクールバスを利用できるようにするべきではないか。  <b>【質問項目】</b>            (1) 通学距離が2km以上であっても、3年生以上の児童・生徒は夏季期間はスクールバスが利用できない。徒歩通学では40分以上かかるため、自転車の運転が心もとなくとも自転車通学をしており、保護者の方たちは心配している。子供たちの安全のために通年でスクールバスを利用できるようにしていくことが必要と考えるが、伺う。</p>
2番	澁谷 俊和 (一問一答方式)	<p><b>1 財政健全化判断比率の見通しについて</b>  <b>【質問のねらい】</b>            とうべつ学園建設も終わり、今後役場庁舎新設・町営住宅の新設さらに上下水道老朽化に伴う更新など多額の支出が予想されるが、その見通しを明らかに。  <b>【質問項目】</b>            (1) 役場庁舎建設費用の見通し            (2) 町営住宅新設（春日団地中高層住宅を除く）            (3) 上下水道老朽化・更新に伴う費用の見通し            これらを併せた財政健全化判断比率の見通しについて伺う（町民の判断材料として）</p>

		<p><b>2 入札工事の高い落札率が続いていることについて</b></p> <p>【質問のねらい】 第1回臨時会（当別町議会）で議案として提案・承認された5件の工事請負契約そのどれもが 99.69%・98.51%・98.59%・96.7%（2件）と異常に高い。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 業界筋や学者（研究者）の間では95%以上の落札が続く入札では、予定価格が漏れているか、談合が行われている可能性も指摘されており、今回の場合立て続けに5件も続いていることは理解に苦しむ。町の見解は如何か。</p> <p><b>3 町各部局の政策表現が横文字（カタカナ）が圧倒的に多い</b></p> <p>【質問のねらい】 デジタルファースト・チャイルドファースト・クオリティファースト・デジタル田園都市などが多く、町民の中に理解に苦しむ方もおられる。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 各部課（部署）毎にカタカナ（横文字）表現を競って使わせているように見受けられるが、多くの町民は違和感を感じている。特にデジタルファースト・デジタルデバイド対策など、その表現だけでは何を目指しているのか分からないところもあり、もう一工夫して町民に分かりやすいように変えるべきではないか。</p> <p><b>4 町営住宅の新設（建て替え）について</b></p> <p>【質問のねらい】 春日団地中層住宅を除く町営住宅の建て替えには大賛成だが、その具体化について早く明らかにして欲しい（入居者の不安を取り除く為にも）</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 春日団地の中高層住宅は長寿命化計画に基づき、それ以外は建て替える方針は大賛成ですが、早く具体的にしないと入居している町民は将来の身の在り方について方針が決まらない、不安の中で生活している。1日も早く具体的に方向を示すべきだと思うが、如何か。</p> <p><b>5 冬場の除排雪対策について</b></p> <p>【質問のねらい】 昨年の大雪時のような混乱を再発させない為にも、早くから方針を具体化してもらいたい。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 特に生活道路が通行出来ないような事態は何としても避けなければならない。その為の対策すべての町民が安心できる（それこそ住んで良かった当別といえるような）具体的展望を示してもらいたい。</p>
3番	山田 明 (一問一答方式)	<p><b>1 役場新庁舎の建設について</b></p> <p>【質問のねらい】 検討委員会での検討状況、昨今の経済動向による建設への影響。また、庁舎建設と関連した中心市街地のあり方についての町長の考えは。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 検討委員会の開催及び検討状況 町は、新庁舎建設検討委員会を組織し、現在、基本構想素案に基づき、協議を進めていると捉えているが、これまでの2回の検討状況</p>

		<p>について伺う。</p> <p>(2) 世界情勢及び経済動向による、建設への影響は。昨今の世界情勢から社会全体として不安定な状況が続いているが、新庁舎の早期建設が必要という考えに変わりはないか伺う。</p> <p>(3) 検討委員会では、候補地についても議論されており、町長が総合的に判断していくものと考えているが、庁舎建設と関連し、駅前開発を含めた中心市街地のあり方についてはどのように考えているか伺う。</p> <p>(4) 新聞報道では、駅前に建設予定の民間施設も話題となっていたが、中心市街地の活性化に向けた町の考え方について伺う。</p>
4 番	鈴木 岩夫 (一問一答方式)	<p><b>1 新型コロナウイルス感染症対策について</b></p> <p>【質問のねらい】 保育所・幼稚園、学校、高齢者施設など4月の感染拡大を2度と経験しないための方策について検討が必要だ。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 高齢者施設や医療機関などへの頻回検査を国の責任で行うよう国に要望すべきと考えるが伺う。</p> <p>(2) 医療機関への支援を強化し、感染者や疑いのある人が十分な検査と医療が受けられるように国に要望すべきであるし、同時に町としてもしっかり対応すべきと考えるが伺う。</p> <p>(3) 公共施設におけるフリーWi-Fi の完備を早急にすべきではないか伺う。</p> <p><b>2 農業 10 年ビジョンについて</b></p> <p>【質問のねらい】 農水省が実施した水田活用の交付金見直しの影響調査の中間まとめが公表された。また、肥料、飼料、燃料の高騰が経営を圧迫し再生産を危うくしている。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 水田活用の交付金見直しが実際の作付面積や作物の種類・内容など農業 10 年ビジョンに、どのような影響を及ぼしているか、また、今後どのように及ぼしていくのか伺う。</p> <p>(2) 採算の合わないものは作れない。転作に欠かせない水田活用の交付金の削減を見直すよう引き続き国に強く求めるべきと考えるが伺う。</p> <p>(3) 肥料・飼料、燃料の高騰に対する町独自の対策事業を高く評価したい。緊急対策を国に求めるべきと考えるが伺う。</p> <p>(4) 価格保障・所得補償を抜本的に充実させて自給率を早急に引き上げるよう国に求めるべきと考えるが伺う。</p> <p><b>3 風力発電所計画問題について</b></p> <p>【質問のねらい】 環境アセスの「方法書」段階から「準備書」段階へと移行する時期だが、現状は。事業を止める方策について。地産地消、地域循環型で進めるべきでは。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 巨大な林道を必要とするなど、これ以上環境破壊を進めるような「再生可能エネルギー」は、進めるべきではないと考えるが伺う。</p>

		<p>(2) 地中熱を利用したロードヒーティング設置工事を評価したい。地中熱・ダム・雪・間伐材の活用は地域の活性化にも大きな力になる。大いに進めるべきと考えるが今後の計画を伺う。</p> <p><b>4 非核・平和都市宣言について</b>  <b>【質問のねらい】</b>  ロシアによるウクライナ侵略に対する意見書を全議員による提案で採択した。力による現状変更はいかなる国にも認められない。今こそ宣言する時期ではないか。  <b>【質問項目】</b>  (1) 「非核・平和都市宣言」をする考えはないか伺う。</p>
5 番	<p>櫻井 紀栄  (一問一答方式)</p>	<p><b>1 ベビーケアルーム設置について</b>  <b>【質問のねらい】</b>  授乳用のいすやおむつ替え台がある個室のベビーケアルームがあると、子ども連れでもストレスなく外出できる。また土日でも使えるふれあい倉庫や駅などの場所に設置が必要と考える。公共・民間ともに整備を進めるため設置に向けての検討について。  <b>【質問項目】</b>  (1) 子ども連れの保護者にとって、ベビーケアルームはトイレと同じくらい必要性の高いものである。今後町の整備計画の中に、ベビーケアルームの設置予定はあるのか。  (2) 行政単独で整備するのは難しく民間との連携が重要と考えるが、事業者が設置しようとする際に町が補助する仕組みづくりを整備してはどうか。</p> <p><b>2 町全体での環境問題の取り組みについて</b>  <b>【質問のねらい】</b>  脱プラ・減ゴミは地球での暮らしを次世代につなぎ、持続可能にしていくためには不可避。根本的な解決には、国・世界レベルでの政策が欠かせない。個人レベルでできることをするのも重要であり、微力にみえても町民の意識向上が大切である。  <b>【質問項目】</b>  (1) 脱プラを町全体で推進していくために、プラスチックの包装をしない取り組みも重要と考える。まずは、ふれあい倉庫や道の駅の野菜販売からプラスチック包装をやめてはどうか。  (2) 町民の意識向上のため、広報でゼロカーボンシティへの特集記事を作成し周知活動をしてはどうか。  (3) 減ゴミには家庭内での努力が必須。町ではコンポストの補助事業も継続して実施している。  ①生ごみ堆肥化の利用数拡大のために、屋内用のコンポストも条件に合うと考えるが対象になるのか。  ②補助事業の対象となる商品を取り扱う事業者へ商品の見直しを呼びかけてはどうか。  (4) 幼児期からの環境教育も今後重要な視点になってくる。ゼロカーボン推進計画策定の中に環境教育を盛り込み、幼保小中高において一貫した環境教育を推進してはどうか。</p>

		<p><b>3 町民生活の質の向上のための企業立地促進条例について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>住民サービス向上のための事業は、町だけの事業実施は難しい。民間の力を借りて事業を行うことも重要な視点になる。企業立地促進条例を利用した事業者の支援について。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 企業立地促進条例の中で想定している要件から外れてしまう事業者が進出して来ることも考えられる。対象を広げていくために要件を見直してはどうか。</p>
<p>6 番</p>	<p>佐藤 立 (一問一答方式)</p>	<p><b>1 役場新庁舎について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>現在検討が進められている役場新庁舎は、まちづくりの拠点としてこれから数十年利用する施設である重要な施設であることから、様々な観点からの検討が必要。今後検討する必要がある項目を提示し今後の取り組み予定を確認する。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 財政への影響</p> <p>庁舎整備をリース方式で行う場合のリース料や、従来方式で行う場合の町債の返済費用など新庁舎整備に係る費用は、歳入に変化がないとした場合、他の事業を見直し支出を削減することで捻出すると考えてよいのか。</p> <p>(2) 候補地</p> <p>候補地の1つとして白樺公園が挙げられているが、近隣住民の良好な住環境を守るために、樹木の伐採や芝生広場等の公園を廃止して新庁舎を建築することは行うべきではないのではないか。</p> <p>(3) 庁舎をめぐる環境変化への対応</p> <p>今後の技術や社会の変化、町民の役場庁舎の利用方法、職員の働き方など、庁舎をめぐる環境がどのように変化するかを正確に予測することは困難である。</p> <p>① 庁舎をめぐる環境の変化を見極めたうえで新庁舎を建築するために、他の代替的な手段を講じつつ一定期間の期間をあけてから新庁舎建築を行う、という手法も1つの選択肢として検討してはどうか。</p> <p>② 新庁舎を建築する場合には室内の改装を簡単に行える仕様とする等、庁舎をめぐる環境の変化に今後柔軟に対応できることが必要ではないか。</p> <p>③ 移動可能なベビーケアルームを設けるなど、子育て世帯に使いやすい庁舎とすることが必要ではないか。</p> <p>(4) ライフサイクルコストを踏まえた検討</p> <p>① 新築等に要する費用だけでなく、水道光熱費やメンテナンス等、新庁舎を利用する期間通算の維持管理費を含めたライフサイクルコストを用いて、事業手法や仕様の検討を行うのか。</p> <p>② ライフサイクルコスト全体で事業費を削減するためには、複数の候補を比較検討した上で、断熱性能やメンテナンスの容易さなど明確な基準を定める必要があるのではないか。</p> <p>(5) 新庁舎検討委員会のオンライン配信</p> <p>検討委員会の議事について、条例に定めた公開の原則の趣旨を踏まえ、YouTube等を利用してライブまたは録画によるオンライン配信</p>

		<p>の予定はあるか。</p> <p><b>2 子どもにやさしいまち実現のために</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>後藤町長が掲げる「チャイルド・ファースト」及びこれまでの町の施策と、「子どもにやさしいまち」の共通点を明らかにするとともに、長期的展望に立ち、総合的かつ計画的に着実に推進していくために、規範性と実効性を持つ行政運営の指針を設けることの必要性を問う。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 後藤町長が掲げるチャイルド・ファーストのまちづくりおよび、第6次総合計画や第2期子ども・子育て支援事業計画等に基づく子どもに関する施策の方向性は、「子どもにやさしいまち」と、目指す方向性が同じであると考えているが、町長の見解はいかがか。</p> <p>(2) 今後、「チャイルド・ファースト」を施策や日々の行政運営に取り込み着実に推進していくためには、規範性と実効性を持つ行政運営の指針を設けることも重要な観点ではないか。</p> <p>(3) 施策の方向性を明確にするため、当別町として「チャイルド・ファースト」とともに、「子どもにやさしいまち」をキーワードに施策を展開してはどうか。</p>
7番	山崎 公司 (一問一答方式)	<p><b>1 なぜ公示価格が低迷か</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>国土交通省が発表した公示価格で、当別町は札幌近郊で唯一住宅地・商業地共に下がり続けている。どのように認識と分析をしているか。いかに知名度を高める情報発信はないのか質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 現状をどのように認識し、どのような要因で下がり続けているのか。分析しているか伺う。</p> <p>(2) 町民・行政にどのような影響が出ているかを伺う。</p> <p>(3) 住宅環境は恵まれていると思うが、行政として土地の利用価値を高める為に打つ手はないのか伺う。</p> <p>(4) 札幌市に近いという優位性がある当別の知名度不足を解消に全国的に知られる町内ブランド（企業・学校・地域）と共に情報発信してはどうか。</p> <p><b>2 道の駅の現状について</b></p> <p>【質問のねらい】</p> <p>オープンして5年経過する。最新の営業状況を確認する。また、じゃらん道の駅ランキングで昨年同様8位を確保したが、道の駅ファンをさらに満足させる改善努力は。さらに、多くの株主に対しての配当をいつ頃実現出来るのか質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 令和3年度の入場者数・売上・客単価はどのようになっているか。又コロナ禍の令和元年・令和2年との比較はどうか。この1年の特記事項があれば説明願う。</p> <p>(2) 道の駅の所管が設立当初からの企画部から今回経済部に移管された。その理由とねらいは何かを伺う。</p> <p>(3) じゃらん道の駅ランキング2022が発表された。昨年同様8位を確保された。高く評価するが今後さらに道の駅ファンに満足させる為にどのような改善努力をされるのか伺う。</p>

		<p>(4) 令和元年6月に設立されたスウェーデン館は、地域の情報発信として計画されたが現在有効活用されているか。</p> <p>(5) 町政執行方針で道の駅は8品の商品開発で大きな成果があったとべられている。又今後の課題として6次産業化に取り組むとあるが具体的な計画について伺う。</p> <p>(6) 他の道の駅で実施されているが、ふるさと納税の受付をし、道の駅内で利用出来る商品券と交換出来る事を検討してはどうか。</p> <p>(7) 設立5年が経過するが、多くの株主に対しての配当をいつ頃の目途にしているのか伺う。</p> <p><b>3 『新しい日常』化の行政サービスについて</b></p> <p><b>【質問のねらい】</b></p> <p>コロナ禍の中、『新しい日常』が定着する中で行政サービスは、どう変わってきたのか。今後はいかにあるべきなのか。質す。</p> <p><b>【質問項目】</b></p> <p>(1) 新型コロナ禍から何を学び、『新しい日常』をどうデザインしていくのか。町民との自由な対話の場を作るべきと考えるが、この『新しい日常』における町民とのコミュニケーション強化につなげる為の対策についてどのように現状を考えられているのか伺う。</p> <p>(2) 4月から町のホームページがリニューアルされて2カ月が経過した。住民の使用頻度や住民重視を優先されているか。分析検証と行政が伝えたい事が十分に伝わっているのかアクセスの解析も必要と思うが伺う。</p> <p>(3) 今回のシニア向けスマホ教室参加者の反応は、どのようなもので又今後の予定されているスケジュールを伺う。</p> <p>(4) 当別町においても、『デジタル田園都市』の実現に向け、今後の具体的な行程・取り組みを示すロードマップとなりうる計画や構想の策定が必要と思うが、その考えを伺う。</p> <p>(5) 2021年9月1日に、デジタル庁が設置され、2025年までに『地方自治体の業務システムの統一・標準化』に早急に取り組み、人員も見直す必要があるとのことだが具体的な人員配置をどのように計画されているか伺う。</p> <p>(6) 従来の窓口サービスの提供方法から転換を図る必要がある。デジタル化を前提とした『非対面、人の分散化、手続きの集約化、省力化、簡略化』の5つの観点からの抜本的な見直しが必要と思うが、今後の対応について伺う。</p>
--	--	--

【計7人、3時間30分（1人30分計算）】